2022年度 入学者用

# スカラネット入力下書き用紙

記入上の注意

（大学院予約）

独立行政法人　日本学生支援機構

**【用紙①】**

本用紙は12ページ（A3サイズ3枚）により構成されています。
冊子「奨学金案内」より取り出してご利用ください。
「【用紙②】収入計算書」は、6ページと7ページの間に挟み込んでいます。

インターネット（スカラネット）による奨学金申込みにあたっては、冊子「貸与奨学金案内（大学院予約）」（以下、「奨学金案内」という。）を熟読し、申込内容を記入してください。

「奨学金案内」及び以下の注意事項を確認してこの下書き用紙に記入し、誤りがないことを点検した上で機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」が表示されますので、内容を再確認し、画面を印刷又はスクリーンショットをして、保管してから「送信」ボタンを押してください。なお、「送信」ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

【進学先】
博士前期課程→20　を記入
博士後期課程→30　を記入

| 氏　名 | 学籍番号 | 研究科の専攻のコード |
|---|---|---|
| | ※現在の学籍番号を記入 | |

← 進学予定の大学院からの指示がある場合のみ記入してください。

| 受付番号 |
|---|
| □□□□□□□□－□□□□－□□□□ |

← 入力が完了し**「送信」ボタンを押した後に、**受付番号が画面に表示されます。**必ず記入しておいてください。**

スカラネット用ホームページアドレス（URL）https://www.sas.jasso.go.jp/
受付時間８：00～25：00（最終締切日の受付時間は８：00～24：00）

※受付時間を過ぎるとログインできなくなります。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。（入力時間の目安：30分～１時間）

## 【注意事項】

### ⟨1⟩ スカラネットの動作確認済み環境

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。
OS：Windows 系、iOS 系、Android 系
ブラウザ：Internet Explorer、Microsoft Edge、iOS版 Mobile Safari、Android版 Google Chrome
推奨する詳細な製品名等は、スカラネット用ホームページ（https://www.sas.jasso.go.jp）のトップページを参照してください。
（注）OS：Mac系、ブラウザ：FirefoxやPC版 Google Chrome 等、上記以外の環境下においては未確認のため動作保証しておりません。

### ⟨2⟩ スカラネット入力に関する注意事項

(1) スカラネットの画面の注記に従って全角入力・半角入力を行ってください。また、申込画面は7つの画面で構成され、1画面あたり30分の制限時間があります。
(2) 次のページのログイン（あなたの識別番号（ユーザID・パスワード））は、すべての必要な書類を進学予定の大学院へ提出後、大学院から受け取ることができます。
(3) その他、申込みに関して不明な点がある場合は、大学院に確認してください。

### ⟨3⟩ 文字入力について

(1) 旧字体や複雑な文字入力は、次のとおりの取扱いとなります。
①「吉」、「廣」、「祐」、「角」、「邦」などの文字は、表示される場合もありますが、システム上受付できません。代わりに該当する文字の新字体「吉」、「廣」、「祐」、「角」、「邦」などで入力してください。
②新字体がない場合は、ひらがなで入力してください。
③カタカナの「ヲ」は、表示される場合もありますが、カナ氏名欄にはシステム上入力することができません。代わりに「オ」と入力してください。
なお、漢字氏名欄にはひらがなの「を」・カタカナの「ヲ」ともに入力が可能なので、これらの文字を入力してください。
(2) 外国人氏名の入力は、次のとおりの取扱いとなります。
①ファーストネームとミドルネームはまとめて入力してください（スペースを設けないでください）。
②「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ５文字まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ 15 文字まで入力できます。制限文字数を超える場合は、漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄で可能な入力文字数まで入力してください（氏名が途中で切れてもエラーとなりません）。
※漢字氏名欄に６文字以上入力、カナ氏名欄に16文字以上入力すると入力エラーとなります。
（例）奨学　トーマス太郎
・漢字氏名欄【姓】奨学【名】トーマス太（５文字を超える「郎」は入力しない）
・カナ氏名欄【姓】ショウガク【名】トーマスタロウ
③氏名が全てカタカナの場合は、漢字氏名欄・カナ氏名欄とも、全てカタカナで入力してください（アルファベットは入力できないのでカタカナに読み替えてください）。

### ? こんな時どうするの

〈次の画面に進めない時は…〉
①入力に誤り又はもれがある場合、次へ ボタンを押しても次の画面に進めません。
②その際、エラー発生を示すメッセージと共にその訂正内容等が表示されます。
③指示に従い該当する項目を正しく入力し直してください。

〈入力の途中で誤りに気付いた時は…〉
①次の画面に進んだ場合、途中で誓約画面よりも前の画面には戻れません。
誓約画面から奨学金振込口座画面の間は 戻る ボタンで前の画面に戻ることができます。
②又は「奨学金申込情報一覧」まで進み、訂正を要する画面に戻り、誤りを直してください。
③②の「奨学金申込情報一覧」で訂正が終わったら画面下の 確定 ボタンを押して「奨学金申込情報一覧」の画面に戻ってください。

〈入力の途中で強制的に終了がかかった時は…〉
この場合、
・入力許容時間（７分割中１画面あたり30分）をオーバーしてしまった
・機構がデータ更新処理を開始してしまった
・スカラネットの動作環境が異なる
のいずれかが考えられます。
画面内のメッセージに従って申込作業を終了してください。

【用紙①】スカラネット入力下書き用紙（大学院予約）

## 【スカラネット入力内容記入欄】

### *ログイン*

あなたの識別番号（ユーザ ID とパスワード）を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。
(注)パスワード入力の際は全角・半角､大文字・小文字の区別をします。

ユーザ ID ※申請時は記入不要　　パスワード ※申請時は記入不要

パスワードはスカラネット入力時は非表示になります。
入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

### *確認書兼同意書の提出*

あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

- 貸与申込条件等
- 個人信用情報の取扱いに関する同意条項

※「個人信用情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報が個人信用情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

☑提出しました。
○提出していません。

「提出していません。」を選択した場合はスカラネットの次の画面へ進むことができません。
学校に「確認書兼同意書」を提出した後、再入力してください。

下の「規定等を表示」ボタンを押して規定等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込みを行ってください。

規定等を表示

規定等の表示を行わないと、次の画面へ進むことができません。

**※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。**

□ 了承します

「了承します」にチェックを入れないと、次の画面へ進むことができません。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次　へ

規定等を表示し、「了承します」にチェックを入れると活性化します。

### *奨学金学種（学校）の選択*

あなたはどの課程で奨学金の貸与を受けたいですか。　大学院

大学院を選択してください。

### *申込選択*

申込む奨学金 (1) , (2) , (3) または (4) を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 予約採用

☑ (a) 国内の大学院への進学予定者
　来年度国内の大学院へ進学を予定している人は申込むことができます。

○ (b) 海外の大学院への進学予定者
　来年度海外の大学院へ進学を予定している人は申込むことができます。

(1) 予約採用（a）国内の大学院への進学予定者を選択してください。

(2) 定期採用（1 次又は 2 次）

○ 現在在学している大学院での奨学金を申込むことができます。

(3) 緊急採用・応急採用

○ 過去 1 年以内に生計を維持している人が失職、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申込むことができます。
学校で申込資格を確認してください。

(4) 第二種奨学金（短期留学）

○ 国内の学校等に在籍中に海外の大学等へ短期留学する人は申込むことができます。
現在、日本学生支援機構の他の奨学金を貸与中の場合は、その奨学金の採用年度によって申込の条件が異なります。学校で申込資格を確認してください。

1/7

### *A－日本学生支援機構奨学金の案内*

◆第一種奨学金予約

＊第一種奨学金

無利息の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。

◆第二種奨学金予約

＊第二種奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で、優れた学生及び生徒で経済的理由により修学困難な者に貸与します。

◆入学時特別増額貸与奨学金予約

＊入学時特別増額貸与奨学金

利息付きの奨学金（在学中は無利息）で､第一種奨学金または第二種奨学金の振込時に一括して増額貸与します。（原則初回振込時）

### *B－誓約欄*

日本学生支援機構理事長　殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に「確認書兼同意書」及び必要な証明書類を提出しました。
奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること
及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。

※誓約日は記入不要

誓約日（和暦）　令和　　年　　月　　日　（半角数字）

氏名（全角漢字）　姓（５文字以内）　名（５文字以内）

氏名（全角カナ）　姓（15 文字以内）　名（15 文字以内）

生年月日（和暦）（半角数字）　　年　　月　　日生

生年月日の入力を誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

<参考>

| 和暦 | | 西暦 | 和暦 | | 西暦 |
|---|---|---|---|---|---|
| 平成 | 4 | 1992 | 平成 | 9 | 1997 |
| | 5 | 1993 | | 10 | 1998 |
| | 6 | 1994 | | 11 | 1999 |
| | 7 | 1995 | | 12 | 2000 |
| | 8 | 1996 | | 13 | 2001 |

国籍　○日本国籍　○日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。
リストにない在留資格（留学、家族滞在等）の方は申込できません。

在留資格が「定住者」の場合、永住意思を選択してください。　○意思あり　○意思なし

誓約日はスカラネット入力日としてください。

学生本人の本名を、全角漢字及び全角カナで入力してください。名前が長い場合は、入るところまで入力してください。
2 ページ〈3〉「文字入力について」を確認してください。

（記入例）
漢字氏名　機構　かをる
カナ氏名　キコウ　カオル

（記入例）
奨学　ジョン　太郎
→奨学　ジョン太郎

⚠ カナ氏名は、振込口座の名義人氏名と同一であることが必要です。通帳の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。

**注意！！**
外国籍の人は「奨学金案内」6 ページの表のとおり**申込資格に制限があります。必ず**在留資格を外国人登録証明書や在留カード等で確認してください。

2/7

### *C－奨学金申込情報*

1. あなたの希望する奨学金を１つ選択してください。

(a). **第一種奨学金又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ**記入してください。

○ (1) 第一種奨学金のみ希望します。
○ (2) 第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。
○ (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b). **併用貸与を希望する人のみ**記入してください。

○ (4) 第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。
○ (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。
○ (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。
○ (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

**下表をよく確認し、希望する1つを選択してください。**

●奨学金申込情報

| スカラネット<br>C－奨学金申込情報の表示 | 解説 |
|---|---|
| (1)第一種奨学金のみ希望します。 | **第１希望：第一種**<br>第一種奨学金が不採用となっても第二種奨学金は希望しない。 |
| (2)第一種奨学金を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。 | **第１希望：第一種　　第２希望：第二種**<br>第一種奨学金が不採用となった場合は、第二種奨学金を希望する。 |
| (3)第二種奨学金のみ希望します。 | **第１希望：第二種**<br>第一種奨学金の基準に該当しない。又は第一種奨学金を希望しない。 |
| (4)第一種奨学金及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。 | **第１希望：第一種と第二種（併用）**<br>第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、奨学金を希望しない（どちらか一方のみの貸与は希望しない）。 |
| (5)併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金のみ希望します。 | **第１希望：第一種と第二種（併用）　第２希望：第一種**<br>第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望する（第二種奨学金のみの貸与は希望しない）。 |
| (6)併用貸与不採用及び第一種奨学金不採用の場合、第二種奨学金を希望します。 | **第１希望：第一種と第二種（併用）　第２希望：第一種　　第３希望：第二種**<br>第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第一種奨学金を希望するが、不採用の場合は、第二種奨学金を希望する。 |
| (7)併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。 | **第１希望：第一種と第二種（併用）　第２希望：第二種**<br>第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与が受けられなければ、第二種奨学金を希望する（第一種奨学金のみの貸与は希望しない）。 |

（注１）併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に貸与を受けることです（奨学金案内５ページ「2 貸与奨学金の種類」参照）。
（注２）(5)～(7) を希望する人は、併用貸与が不採用になった場合を想定して第２希望以下の奨学金の月額を選択してください。採用後、貸与月額を減額することができます。

## D－あなたの入学（予定）先情報・在学情報

1. 入学（予定）先大学院

(1) あなたの入学（予定）先大学院名を確認してください。　(1) ×× 大学大学院

(2) あなたの入学（予定）先課程を選択してください。　(2) 修士・博士前期/博士後期

(3) あなたの入学（予定）先研究科を選択してください。　(3) 工芸科学

法科大学院の人は
(2) あなたは法科大学院の課程に入学を予定していますね。
○はい　○いいえ
と表示されます。

【進学先】
博士前期課程→20　を記入
博士後期課程→30　を記入

(4) あなたの入学（予定）先研究科の専攻のコードを記入してください。　(4)

（注）専攻のコードについては入学（予定）先の学校へ確認の後記入してください。

大学院からの指示がない場合は未記入でかまいません。

(5) 年次を記入してください。　(5) 1 年次

(6) 入学（予定）先昼夜課程を選択してください。　(6) ●昼（昼夜開講含む）　○夜　○通信

(6)通常は「昼（昼夜開講含む）」又は「夜」を選択します。

(7) あなたの入学予定年月を記入してください。
(7) 西暦（半角数字4桁）2022 年 4 月　入学予定

(8) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。
(8) 西暦（半角数字4桁）　年　月修了（見込）予定

(9) あなたの修業年限を記入してください。　(9)（半角数字）　年　カ月

修了（見込）予定年月は下表をもとに入力してください。
なお、長期履修課程への進学予定者も、必ず通常課程の修了（見込）予定年月を入力してください（長期履修については「奨学金案内」９ページを参照してください）。

修業年限とは…
あなたの進学予定の課程が何年課程のものかという意味です。
なお、必ず長期履修課程の入学予定者も、通常課程の標準修業年限を入力してください。

| | | 年 | 月 | 修了予定年月の記入例 |
|---|---|---|---|---|
| 修士・博士前期課程<br>専門職大学院課程(法科大学院を除く) | 1年制 | 1 | 0 | 2023 年 3月 |
| | 2年制 | 2 | 0 | 2024 年 3月 |
| | 3年制 | 3 | 0 | 2025 年 3月 |
| 博士後期課程 | 3年制 | 3 | 0 | 2025 年 3月 |
| 博士(医歯薬獣医学)課程 | 4年制 | 4 | 0 | 2026 年 3月 |
| 一貫制博士課程 | 5年制 | 5 | 0 | 2027 年 3月 |
| 法科大学院 | 2年制 | 2 | 0 | 2024 年 3月 |
| | 3年制 | 3 | 0 | 2025 年 3月 |

2. 在学している（在学していた）学校

(1) あなたが在学している（在学していた）課程を選択してください。　(1) ○大学等　○大学院

(2) あなたが在学している（在学していた）学校名の読みの先頭1文字を選択してください。(2)

(3) あなたが在学している（在学していた）学校名を選択してください。　(3)

(4) あなたの現在の学籍（学生証）番号を記入してください。　(4)（半角英数字記号）

(5) あなたが在学している（在学していた）学部（科）・研究科を選択してください。
(5)

## *E－奨学金貸与額情報*

1．第一種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

（1）あなたの希望する月額を１つ選択してください。
「C－奨学金申込情報」及び「D－あなたの在学情報」の項目をすべて入力してください。入力終了後、月額が表示されます。

（1）［　　▼］

| | | |
|---|---|---|
| 修士課程 | 5万円 | 8万8千円 |
| 博士課程 | 8万円 | 12万2千円 |

プルダウンリストから希望する月額を選択してください（貸与月額は「奨学金案内」５ページを参照してください）。
スカラネット入力時は、あなたの情報から判定された月額が表示されます。

（2）あなたの希望する返還方式を選択してください。

**（注）所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。**

（2）○所得連動返還方式　○定額返還方式

第一種奨学金を希望する人は、返還方式を選択できます。「奨学金案内」11～13ページを確認のうえ、どちらかを選択してください。

**【第一種奨学金の返還方式】下記の説明をよく読み、返還方式を選択してください。**

| | 所得連動返還方式 | 定額返還方式 |
|---|---|---|
| 返還額の算出 | 採用時に提出したマイナンバーより毎年情報連携で取得した前年の所得に応じて毎月の返還額が決まります。所得の変動に応じて毎月の返還額が変動し、返還期間も変動します。<br>※詳細は「奨学金案内」12ページを参照 | 貸与総額に応じて月々の返還額が算出され、返還完了まで定額で返還する制度です。 |
| 保証制度 | 必ず「機関保証」となります。 | 機関保証制度又は人的保証制度のいずれかを選択します。 |

（3）第一種奨学金の再貸与を希望しますか。　（3）○はい　○いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込と同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金の奨学生番号を記入してください。　奨学生番号［　　］［▼］［　　］
（半角数字）

過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金を受けたことがある人は「はい」を選択してください。
なお、採用取消となったもののみの場合は「いいえ」を選択してください。

第一種奨学金の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込を行ってください。

**（注）制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。**

［再貸与の制度を表示］
□ 同意します

***E－奨学金貸与額情報*1．（3）で「はい」と答えた人に表示されます。**

**第一種奨学金の再貸与制度とは？**

過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同じ学校区分（下表［大学院の課程の区分］参照）で再度新たに第一種奨学金の貸与を受けることができる制度です。「奨学金案内」９ページも参照してください。

（注）過去に大学院で第一種奨学金の貸与を受けたことがない人や、修士・博士前期課程にて第一種奨学金の貸与を受けていた人が博士後期課程にて第一種奨学金を希望する場合は、再貸与制度には該当しません。

［大学院の課程の区分］

| 区分 | 左の区分に含まれる課程等 |
|---|---|
| 修士課程相当 | 修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分 |
| 博士課程相当 | 博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分<br>※６年制薬学部に基礎を置く薬学系大学院博士課程（４年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取扱います。 |

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を１つ選択してください。　(1) [▼]

| 5万円 | 8万円 | 10万円 | 13万円 | 15万円 |
|---|---|---|---|---|

法科大学院の人は
(1)で 15 万円を選択すると、(2)15 万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。あなたは増額貸与を希望しますか。
(2)○4万円　○7万円
　○希望しない
(3) あなたは何月分から貸与を希望しますか。
と表示されます。

**※貸与月額について確認してください。**

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。
この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。
なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、10 **ページ K－「家庭事情情報」欄**に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくことになります。
ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。

併用貸与を希望した人に表示されます。併用貸与については「奨学金案内」５ページを参照してください。

併用貸与を希望し、第二種奨学金で最高月額を選択した人に表示されます。

○はい　○いいえ

**併用貸与を希望した人は、**貸与月額が適切であることを確認後、「はい」を選択してください。

(2) あなたは何月分から貸与を希望しますか。

（注）奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。

(2) 西暦（半角数字４桁）[2022] 年 [4] 月

貸与始期は2022年4月となります。

3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。

１年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。

(1)○はい　○いいえ

入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けるためには、原則として進学前に日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込みを行う必要がある場合があります。奨学金案内８ページ及び 27～28 ページを参照してください。

(2)「はい」と答えた人は、希望する額を選択してください。

(2)○10万円　○20万円　○30万円　○40万円　○50万円

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

(1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。

(1)○利率固定方式　○利率見直し方式

返還時の利率の算定方法を選択する項目です。詳しくは「奨学金案内」を参照してください。

3/7

***F－あなたの個人情報***

1. あなたのお名前は　△△　○○　さんですね。
2. あなたの性別を選択してください（任意）。　2. [▼]
3. あなたの生年月日は○年△月□日ですね。
4. あなたの電話番号を記入してください。
   ※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

4. [　　]－[　　]－[　　]　半角数字

携帯電話の電話番号を記入してください。　(携帯) [　　]－[　　]－[　　]　半角数字

固定電話と携帯電話を両方所有している場合はどちらとも入力してください。

## *G－あなたの履歴情報*

1. あなたの最終学歴を記入してください。

1. 西暦（半角数字４桁）＿＿＿＿ 年 ＿＿ 月 ＿＿＿＿ 卒業（見込）

2. あなたはこれまで日本学生支援機構あるいは日本育英会の奨学金の貸与・給付を受けたことがありますか。

2. ○はい　○いいえ

「はい」と答えた人はその時の奨学生番号を記入してください。

※貸与・給付を受けた奨学金が複数ある場合は、「追加」ボタンを押して、すべての奨学生番号を記入してください。

※奨学生番号の記入を取り消す場合は、「削除」ボタンを押してください。

奨学生番号 1 ＿＿＿＿ ＿＿ ＿＿＿＿ 削除 追加

半角数字 例

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 奨学生番号 1 | 610 | 04 | 999999 | 削除 | 追加 |
| 奨学生番号 2 | 617 | 08 | 999999 | 削除 | 追加 |
| 奨学生番号 3 | 808 | 01 | 999999 | 削除 | 追加 |
| 奨学生番号 4 | 813 | 02 | 999999 | 削除 | 追加 |
| 奨学生番号 5 | | | | 削除 | 追加 |

**※第二種奨学金の貸与について確認してください。**

あなたは、これまでに同一の学校区分で２回以上、第二種奨学金の貸与を受けています。

日本学生支援機構の規定により、これ以上第二種奨学金を申し込むことができない場合や借りられる期間が制限される場合があります。

□ 確認しました

直近に卒業（見込）または退学した学校の年月を選択してください。

「はい」と答えた人は必ず奨学生番号を入力してください。以前に貸与を受けた奨学金の奨学生番号を正しく入力し、奨学生として採用された場合は、以前に受けた奨学金について、大学院の奨学金貸与期間は在学猶予が適用されます。
なお、採用取消となったものは入力しないでください。

***G－あなたの履歴情報*** 2.で「はい」と答えた人に表示されます。

複数ある場合は「追加」ボタンを押してすべての奨学生番号を記入してください。

同一の学校区分で2回以上第二種奨学金の貸与を受けている人に表示されます。

4/7

## *H－保証制度*

1．あなたが希望する保証制度について答えてください。

○ (1) 人的保証

○ (2) 機関保証

希望する保証制度を選択してください。なお、今回第一種奨学金の貸与を希望し、かつ2/7画面 ***E-奨学金貸与額情報*** にて第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合は、第一種奨学金の保証制度は「機関保証」となります（「人的保証」のボタンは押せません）。
「奨学金案内」12ページも参照してください。

併願または併用で申し込み（2/7 画面 ***C-奨学金申込情報*** にて、(2)、(4)、(5)、(6)、(7) を選択した場合）、かつ 2/7 画面 ***E-奨学金貸与額情報*** にて第一種奨学金の返還方法を「所得連動返還方式」と選択した場合は、第一種奨学金の保証制度は「機関保証」となります。また、第二種奨学金の保証制度はこの画面で選択します。

併願：第一種奨学金が不採用の場合、第二種奨学金を希望すること。
併用：第一種奨学金及び第二種奨学金の両方を希望すること。

4/7

## *H－保証制度*

1. 第一種奨学金についてあなたが希望する保証制度について答えてください。

○ (1) 人的保証

○ (2) 機関保証

**所得連動返還方式を希望する場合、保証制度は「機関保証」になります。**

2. 第二種奨学金についてあなたが希望する保証制度について答えてください。

○ (1) 人的保証

○ (2) 機関保証

併願または併用で同時に申し込む第二種奨学金の保証制度は「人的保証」「機関保証」のいずれかから選択することができます。

5/7

## Ⅰ－あなたの所得情報

※必ず収入計算書に記入した内容と同じ金額を記入してください。

1. あなたの収入について該当する項目

(1) 定職・アルバイトについて該当する項目を記入してください。

収入計算書前年(2020年1月～12月)分

収入計算書本年見込(2021年1月～12月)分

| | 勤務先（全角） | 職業（全角） | 収入金額（年額・税込） 前年（半角数字） | 収入金額（年額・税込） 本年見込（半角数字） | 就労時間（半角数字） 本年見込 |
|---|---|---|---|---|---|
| 定職 1. | | | 万円 | 万円 | |
| 2. | | | 万円 | 万円 | |
| | | | | | 週当たり |
| アルバイト 1. | | | 万円 | 万円 | 時間 |
| 2. | | | 万円 | 万円 | 時間 |
| 3. | | | 万円 | 万円 | 時間 |
| 父母等からの給付額（年額・税込） | | | 万円 | 万円 | |
| 奨学金（現在申込中のものは除く）（年額・税込） | | | 万円 | 万円 | |
| その他の収入（内容）（全角20文字以内） | | | 万円 | 万円 | |

(2) 定職又は週21時間以上のアルバイトに従事している人のみ記入してください。

(a) 退職・休職もしくはアルバイトの週当たり就労時間を21時間未満に減少する意思がありますか。

(a)○あります　○ありません

(b)「あります」と答えた人はその予定時期を記入してください。

(b) 西暦（半角数字4桁）　年　月　日

(3) 配偶者のいる人はその氏名及び年齢を記入してください。

(3) 氏名　姓　名

年齢　歳

(4) 配偶者の収入状況（定職収入のみ）を記入してください。

| | 勤務先（全角） | 職業（全角） | 収入金額（年額・税込） 前年（半角数字） | 収入金額（年額・税込） 本年見込（半角数字） |
|---|---|---|---|---|
| 給与所得の場合 | | | 万円 | 万円 |
| 給与所得以外の場合 | | | 万円 | 万円 |

2. あなたの特記情報について記入してください。

災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢の中に含まれている場合は該当のものを選択してください。

---

***Ⅰ－あなたの所得情報*** については、「奨学金案内」22～25ページを参照のうえ入力してください。
○ここでの「前年」とは「2020年」を、「本年」とは「2021年」を指します。
合も「前年」は「2020年」と、「本年」は「2021年」となります。

(1) **前年の収入を入力してください。**ただし、前年に対して本年の収入が変動する場合に限り、前年の収入に加えて本年見込の収入金額も入力してください。

**○前年の収入金額と本年見込の収入金額とで増減がある場合は、本年見込の収入金額で選考します。**

週当たりの勤務時間数は、本年見込み

預貯金の取崩し等が該当します。

給与所得の場合は、源泉徴収票の「支払金額」を入力してください。

給与所得以外の場合は、確定申告書の「所得金額」を入力してください。
（例）商店経営や農業等

この項目は選択不要です（大学院の奨学金は災害に係る控除はありません）。

6/7

## J－あなたの研究情報

1. あなたの研究題目（研究分野）を記入してください。（全角50文字以内）（25×2）

2. あなたの大学院進学の目的と研究計画を記入してください。（全角400文字以内）（25×16）

3. あなたのこれまでの研究内容（提出論文・紀要・学術雑誌等の発表論文等）について記入してください。
ただし、修士・博士前期課程1年および博士医・歯・薬・獣医学課程1年は記入の必要がありません。

（全角400文字以内）（25×16）

## K－家庭事情情報

1. 奨学金を希望するに至った家庭事情や、特に説明を要することを記入してください。

（全角200文字以内）（25×8）

***J－あなたの研究情報***
本項目に半角英数字や半角カナ文字は使用できません。
数式・記号を含め全角文字で入力してください。

「研究題目」が未定の場合、手がけてみたいと考えている専門分野を大別し、その概要を入力してください。

博士・博士後期課程の入学予定者のみ記入する必要があります。

専門職大学院（法科大学院を含む）の1年の人も入力不要です。

家庭事情情報は、全員入力する必要があります。半角英数字や半角カナ文字は使用できません。

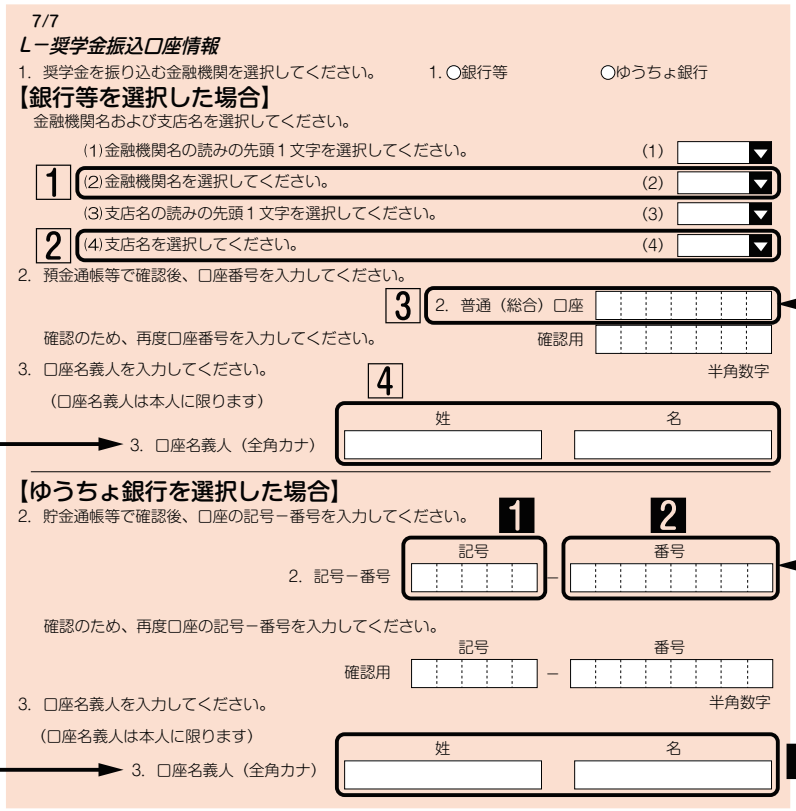
併用貸与を希望し、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、最高月額を必要とする「理由」も入力してください。

**注意！口座情報に誤りがあると、奨学金の初回振込みが大幅に遅れることがあります。**

**奨学金を継続して受けるためには、スカラネット・パーソナルへの登録が必要であり、登録には振込口座情報が必要です。通帳などのコピーを本紙 12 ページに貼付しておくことをおすすめします。**

| チェック | 奨学金振込口座は、下記６点の確認が必要です！ |
|---|---|
| ①□ | あなた本人の預・貯金口座ですか（あなた本人以外の口座は使用できません）。 |
| ②□ | 銀行等の普通預金又は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。 |
| ③□ | 誓約欄のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じですか。 |
| ④□ | 金融機関名及び口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、又は記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。※１ |
| ⑤□ | この通帳は、１年以内に記帳できましたか（休眠口座になっていませんか）。 |
| ⑥□ | 信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込みできません。※２ |

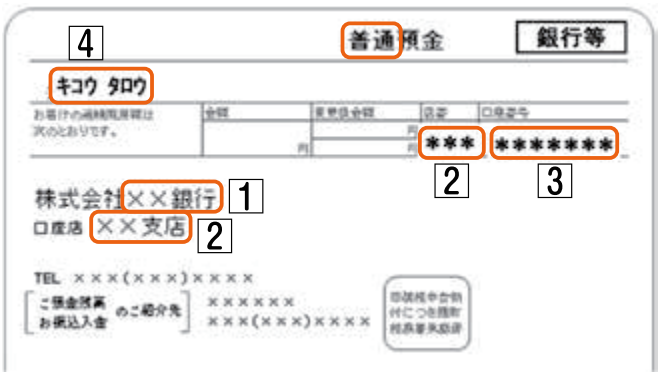
※１　３か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。
※２　一部の信用組合は、振込みできません。

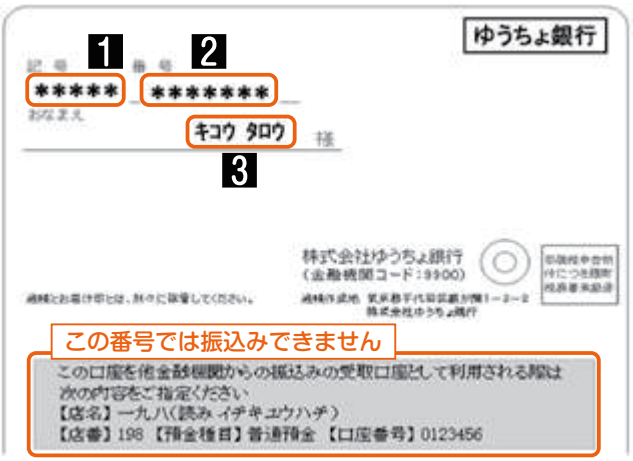



番号が７桁に満たない場合は、そのままの桁数で右寄せに入力してください。

口座名義人欄の入力について（*B－誓約欄*で入力したカナ氏名と同一である必要があります）
※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。
※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。
※ミドルネームがある人は、名の欄に『ミドルネーム』と『名前』をスペースなしで入力してください。

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は入力しないでください。
※番号が８桁に満たない場合は、そのままの桁数で右寄せに入力してください。



**記入内容を点検しましょう！**

重　要
入力完了後に表示される受付番号を1ページに記入してください。

□ 氏名は本名で記入しましたか？

□ 電話番号をもれなく正確に記入しましたか？

□ 収入金額について、該当する欄に該当する数字を記入できていますか？

□ 口座番号を正確に記入しましたか？（誤りがあると振込みできません）

**貼付【通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピー（A4 サイズ）】**
**※しっかりと貼り付け、はがれ落ちないようにしてください。**